

2016年12月27日
在リオデジャネイロ日本国総領事館

リオ州の治安情報第53号

リオ市内セントロ地区で邦人被害が連続発生

リオ市内セントロ（旧市街地）地区に位置するラパ地区において、邦人被害の恐喝事件、強盗事件が連続発生しています。

1 邦人被害の恐喝事件

12月22日（木）正午頃、リオ市内ラパ地区カテドラル（大聖堂）近くの路上において、日本人女性1名が少年3人に取り囲まれ、所持していたバッグ（財布、携帯電話等在中）を渡すよう要求された。女性が素直にバッグを差し出したところ、少年らはバッグを奪って逃走した。

2 邦人被害の強盗事件

12月25日（日）午前9時頃、リオ市ラパ地区水道橋前広場において、日本人男性が少年5人に囲まれ、所持していたバッグ（財布、携帯、カメラ等在中）を渡すよう要求された。男性が抵抗したところ、顔面（右目部）を殴られ、バッグを奪い取られた。男性は軽傷。

【当館から】

- 今回被害のあったラパ地区のカテドラル、水道橋は当地有数の観光地ですが、特に休日昼間においては、付近の人通りも少なく、窃盗、強盗等の犯罪被害にある邦人が後を絶ちません。
- 外出する際は、華美な服装は避け、なるべく軽装で歩きましょう。
- 万が一強盗に遭ってしまった場合は、決して抵抗せず、素直に相手の要求に応じて下さい。